

みむろ

第151号

千種小学校

R7.12.15

今を変えなければ、
未来は変わらない

学校長 上山 昌秀

オリオン座が次第にその存在感をアピールする時期となりました。今年も残すところあと二週間ほどとなり、二〇二五年を、そして二学期を締めくくる時期になりました。

保護者・地域の皆様には、今学期も子どもたちへの温かい見守りや応援をいただき、誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

表題「今を変えなければ、未来は変わらない」は、昨年度の卒業生にも紹介しましたが、ラグビー日本代表として活躍された五郎丸歩さんが大切にされている言葉です。ある日のミーティングでヘッドコーチが「過去は変えられるか」と問われたそうです。五郎丸さんは「変えられませんか」と答えると、続いて「未来は変えられるか」と問われ、今度は「変えられます」と答えたそうです。すると、ヘッドコーチが「違う。君が変えないといけないのは、『今』だ。今を変えなければ、未来は変わらない。」と言われたそうです。その言葉に深く感銘を受け、それからはこの言葉を大切に、「今」という一瞬一瞬を大事に生きていくと思うようになったそうです。そして、指導者の立場になられた今も、「未来を変えられる人は簡単に言う。でも違う。『今』を変えない限り未来は変わらない。今、この瞬間だけを考え、全力が、一歩でも前へ出ているの

か。その積み重ねでしか自分の未来はつくれない。今を変えろ」というメッセージを発信し続けられています。

例えどんな未来を思い描いたとしても、自分自身がその未来を意識した「今」を積み重ねるしかないと思います。「将来の夢がまだ見つからない」と悩んだり、焦ったりする必要はありません。「力いっぱい」「今」を積み重ねていけば、その「今」が未来をつくってゆくと思うのです。これまで（過去）の自分が積み上げてきたものがきつと「今」であり、これからきつと「今」の積み重ねが「未来」になるのです。だから、何かのタイミングで「今、全力を尽くしているか」「今、何を積み上げているのか」と自分に問いかけながら、一歩一歩前進すれば良いのだと思います。

今年度も、本校では「いま、力いっぱい！あしたに種をまこう」をみんなの合い言葉にさまざまな取組をしています。何か、五郎丸さんのメッセージと相通ずるものがあるように感じます。「毎日の勉強や生活、体験することは、全部あなたの未来につながっている。今は、未来に『自分の花』を咲かせるための種まきをしているのだ」という信じて、一日一日をそして今を大切に、「未来への種まき」を頑張ってください。今学期は本当にたくさん行事がありました。それら行事の「準備・ふり返し」での学びや毎日の授業、校外学習などを通して、子どもたちはそれぞれの学年の達成目標に応じ、大きく成長できたと思っています。子どもたちの素直で健気な姿にとても

感心します。もちろん、まだまだこれから改善し、深化させなければならぬ点もあります。今後実施する学校評価アンケートや関係者評価などをもとに、課題を見出し、教職員みんなで共通理解して、来学期・来年度につなげていきたいと考えています。年の瀬を迎え、何かと忙しい毎日が続きます。保護者、地域の皆様におかれましては、穏やかに新年を迎えられますよう、心よりお祈り申し上げます。

感染症を予防するために

養護教諭 一坪 ゆか



近年はいろいろな感染症が年中流行するようになり、感染症予防も一年中していかなくてはならなくなりました。昨年は手足口病やマイコプラズマ肺炎が全国的に流行しました。これらの感染症は四年に一度のペースで流行する傾向にあるようで、その前はちょうどコロナ禍であり流行しなかったため、大流行になったようです。

今年はインフルエンザが猛威を振るっています。千種小学校の児童もたくさん罹患しました。千種小学校ではここ数年罹患者が少なく、また今年には変異株といわれているので、免疫が無く、その分たくさん罹患しているのではないかと考えられます。

感染予防にはまず手洗いです。ポイントには普通の石けんです。しっかりと洗うことで十分には菌は落ち、一番有効な方法です。その他には、口の中を清潔に保つことがあります。口の中の細菌数を減らすことがインフルエンザ予防につながるという研究報告があるためです。だ液には殺菌効果、除菌効果、洗浄効果などさまざまな効果があります。ウイルスや細菌に対して抵抗

する免疫効果もあります。口の中を清潔にすることで、だ液の量と質が上がるので、はみがきがとても効果的と言われています。千種小学校の児童は、むし歯のない児童が全国平均と比べても多いです。毎年行っている生活調べの結果からも、毎日の歯磨きはしっかりとできていて、よい生活習慣が身につけているのだと思います。



十二月の行事予定

- 十六日（火）園中高合同マラソン大会
- 十九日（金）給食最終日
- 二十四日（水）二学期終業式
- 二十五日（木）冬季休業開始

一月の行事予定

- 八日（木）始業式
- 九日（金）発育測定
- 十二日（月）成人の日
- 十三日（火）給食開始
- 十六日（金）校内書き初め大会
一、一七追悼集会
- 十七日（土）十八日（日）避難訓練
市書き初め展
- 二十一日（水）貯金日・移動図書
- 二十三日（金）スキー教室低学年
- 三十日（金）PTA本部役員会



見学りよこう

一ねん

十一月十一日に、見学りよこうにいきました。さいしよは、ふねにのりました。うみねこがいきました。うみねこは、さかなをとるのはへただけど、かしこいとりだとおしえてもらいました。

つぎに、こどものくににいきました。こどものくにで、おべんとうをたべました。たべおったあとは、あそびました。しょうぼうじどう車があったので、みんなでのりました。ぼうけんひろばというところであそびました。ごろごろ音がなるすべりだいをすべりました。おにごっこもしました。ととりけんは、たのしいところがあるんだとおもいました。

見学りよ行

二年

ぼくは、ゆうらん船にのるのが二回目でした。一回目のときは、海の上になにもなかったけど、二回目は、くつなどいろいろなものがういていました。前の日のなみが高かったからかなと思いました。

こどもの国では、アスレチックやすなばなどであそんで、楽しかったです。とくに楽しかったのは、はんのみんなでした。おにごっこです。おになつた先生につかまらなかったで、うれしかったです。

見学りよ行

二年

ぼくは、十一月十二日にととりへ見学りよ行に行きました。

ゆうらん船にのって、魚はあまり見えなかったけど、くつがういていました。

こどもの国では、角どのきゆうなすべり台をすべりました。とてもはやくて、びっくりしました。ターザンロープにはのれなかったで、また行つてのりたかったです。

帰りのバスでは、トムとジェリーを見ました。とてもおもしろかったです。見ていたところは、おもしろかったです。



見学旅行があった

三年

遊らん船にのりました。前のほうにのつていたら、二回くらい船がびよんとジャンプしたかんじがしました。ぼくは、何があつたのかなと思ひました。でも、ちよつと楽しかったしおもしろかったです。後ろのほうに行つたら、風がすずしかったで。帰る時に、すぐ大きな船がありました。みんながのつていて、船とくらべものにならないほど大きな船です。船長さんの放送を聞くことができたそう。船にのつて楽しかったです。つぎに、こどもの国に行きました。ぼくは楽しみにしていました。さいしよに、大きなすべりだいの所に行つて楽しめました。その後、いろいろな所に行つて楽しめました。その所に行きました。ぼくは行つたことがあつたで、みんなにいろいろな所を教えました。あみがはつてある海ぞく船みたいな所でも遊びました。そのよこにあるちつちやいアスレチックや木のアスレチックでも遊びました。楽しかったです。



楽しかったこども園交流会

四年

ぼくは、こども園に三回、交流をしに行つてきました。一回目は九月で中遊びをしました。二回目は十一月で紙しばいをしました。三回目は十二月でプレゼントをわちました。一回目に、こども園の子にあげるバッジを作りました。作るのはむずかしかったけど、あげると喜んでくれてとてもうれしかったです。中遊びは、上手に遊びの説明を伝えられなくてうまききませんでした。学校に帰つてから、りんごチームで反省会をしました。ちがう班に行つてしまふ子に注意したらよかったです。

二回目は、紙しばいの練習を何回もしました。紙しばいは上手にできて、こども園の子が「おもしろい。」と言つてくれました。とてもうれしかったです。

三回目は、プレゼントをこども園の子にわたしました。紙に絵をわいてわたすと喜んでくれました。

三回交流して、どうしたらこども園の子に楽しんでもらえるか、チームで考えることはむずかしくて大変でした。でも、最後の時の風船遊びで喜んでくれて、「がんばつてよかったな」と思ひました。また、遊んだりして会いたいです。

二学期をふり返つて

五年

私は二学期をふり返つて、特に楽しかったなと思うことが二つあります。

一つ目は、福祉学習です。その中で点字体験が楽しかったです。国語でユニバーサルデザインについて学習したときに点字のことを知りませんでした。このときに点字の打ち方までは分かりませんでした。点字体験の前にお母さんに「点字の打ち方は私たちが字を書く方法とは違うんやで。」と教えてもらったので、とても気になっていました。

点字体験が始まると、講師の人の点字を打つ手の動きがとても速くて、びっくりしました。かんたんそうに打っていました。それを見て、私は「かんたんかもしれない」と思ひました。でも、打つてみるととてもむずかしかったです。自分の名前が打てたら、達成感がありました。一気に楽しくなり、どんどん打つていきました。最後には、お母さんの名前を点字で打つて、家に持って帰つて紙を見せると、お母さんが「がんばつたね。」とほめてくれて、とてもうれしかったです。

二つ目は、運動会です。その中で、リレーが一番楽しかったです。私はアンカーだったので、きんちようしていました。運動会が始まると、リハーサルよりきんちようが高まり、手がふるえていました。リレーが始まると、お母さんやお父さんが大きな声で「ひなた、がんばれ。」と言つてくれました。すると、力が出てきました。さいごは抜かせそうだったけど、抜かせなくてよくやりました。くやしなかったけど、楽しかったです。

私は三学期でも、いろいろなことにあきらめずにいどみ続けたいです。

「浮世絵のすばらしさ」

六年

みなさんは、浮世絵を知っていますか。コナ

ンの映画にも「ひまわり」という絵が出てきます。「ひまわり」はゴッホという有名な画家が描いた絵です。ゴッホは日本の浮世絵が素晴らしいと感じて、その技法を使い、多くの作品を作っていました。「ひまわり」は、江戸時代に描かれた浮世絵の技法をまねて描かれています。

浮世絵は、江戸時代に一般の人たちの間で流行した絵です。「浮世」とは「今の世の中」という意味で、人気のある歌舞伎役者や一般の人たちの生活や風景などを描いた絵です。今で言うアイドルのプロマイド写真のようなものです。版画なのでたくさん刷ることができ、安く手に入れることができたようです。日本にやつて来た海外の人々によつて持ち帰られたものをゴッホが手に入れて、技法をまねて描きました。日本の江戸時代に作られた浮世絵が海外の人にまねされるなんてすごいと思ひませんか。ゴッホの代表作の「ひまわり」は、一本一本を引き立たせるために黒いところをわざわざ作つたり、線の色を一本一本違ふように描いたりしています。風景も工夫されています。ぜひ、みなさんも作品を見てください。

メディア標語

止まらない「もうちょっと。」はいつ止まる？

六年

SNS おもしろいけど

ひかえめに

四年

あいさつ標語

おはようではじめるいちにち
すてきだね

一年

「おはようさん」なかくなれる
あいことは

二年

